

素形材技術セミナー

「アルミニウム合金鋳物・ダイカストの不良・欠陥防止と高品質化技術」

ご 案 内

主催：一般財団法人 素形材センター
一般社団法人 日本ダイカスト協会

わが国の素形材産業は様々な技術革新が行われており、基盤産業として著しい発展を遂げて参りました。しかしながら、わが国経済は従来とは異なる抜本的な変革を求められており、素形材産業もさらに競争力強化を図ることが重要と考えられます。

このような状況のもと、鋳造業の一層の技術力向上のため、下記プログラムによるセミナーを企画いたしました。つきましては、ご多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

●日 時 平成29年12月11日 10：00～16：50

●場 所 機械振興会館地下3階 研修1号室 東京都港区芝公園 3-5-8（案内図参照）

●プログラム

コーディネーター 司会 素形材技術研修委員会 委員
日軽エムシーアルミ(株) 技術顧問 工博 北岡山治

1. これからのアルミニウム鋳物・ダイカストの高品質化とあるべき姿----- 10：00～10：50

アルミニウム合金鋳物・ダイカストの多くを占める自動車部品は、地球環境問題への対応のため、大きく変化しようとしている。今後の鋳物・ダイカストには、自動車の電動化や軽量化に対応した高品質化が求められる。そのための技術動向について述べる。

日産自動車(株) パワートレイン生産技術本部
成形技術部 鋳造技術グループ シニアエキスパート 工博 神戸洋史

2. 溶解・鋳造関係の研究開発の流れと展望----- 10：50～11：40

薄肉化による設計応力上昇の傾向に反して破断チル層等の欠陥の発生制御や検知保証の問題は依然残されている。また軽量化に対するコストペナルティの許容は皆無であり、合金の非熱処理化や残留応力、反り変形の事前予測と防止の要求も高まっている。このような背景における国内外の研究のトレンドを紹介する。

早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科 教授 工博 吉田 誠

3. 溶湯品質を向上させる定量化手法----- 12：40～13：30

アルミニウム合金溶湯の基本となる成分分析、ガス量、介在物量測定方法について紹介する。また、再溶解や保持中に変化する要因とその影響について説明する。

(株)大紀アルミニウム工業所 テクニカルセンター センター長 大城直人

4. 品質工学を活用した不良対策、改善事例----- 13：30～14：20

量産工程での、溶湯温度のバラツキ、金型の劣化等、制御しきれない変動要因に対して、ロバストな条件を設定する手法として、品質工学がある。本手法の考え方、活用時のポイント等を説明し、鋳造技術開発に活用した事例を交えながら、不良対策、品質改善に取り組んだ内容を説明する。

日産自動車(株) 車両生産技術統括部技術統括課 シニアエンジニア 西野眞司

5. 鋳物関係欠陥事例と対策----- 14：40～15：30

アルミニウム合金鋳物では、合金種だけではなく鋳造法も多岐にわたり、熱処理が含まれることも多いので、様々な欠陥が発生する。ここでは、代表的な各種欠陥を取り上げ、その発生原因や対策を、溶解、鋳造・凝固、熱処理における理論を考えながら、いかに対応すべきかを紹介する。

日軽エムシーアルミ(株) 技術顧問 工博 北岡山治

6. ダイカストの不良欠陥対策と高品質化技術----- 15：30～16：20

アルミニウムダイカストの鋳造欠陥・不良の成り立ちと、その対策方法について、鋳造方案・金型温度などの鋳造条件や欠陥の出にくい製品形状という観点から説明する。更に高品質化を実現する種々の技術・工法を紹介する。

(株)アーレスティ 熊谷工場 シニアアドバイザー 工博 武田 秀

7. 総合討論----- 16：20～16：50

司会 日軽エムシーアルミ(株) 技術顧問 工博 北岡山治
出席講師全員（予定）

●参加要領

◇定 員 100 名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

◇参加費(昼食代含む) 22,680 円

素形材センター特別賛助会員、一般賛助会員及び日本ダイカスト協会会員は、50%割引。

(協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。)

※開催前日(土日祝日除く)まで受講取消のご連絡がなく、当日欠席されても参加費はお返しいたしません。その場合テキストはお送りいたします。

◇申込方法

下記申込書に所要事項記入の上、FAX もしくは E-mail でお申込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター 企画部 電話 03(3434)3907

ホームページ(<http://sokeizai.or.jp>)からのお申し込みもできます。

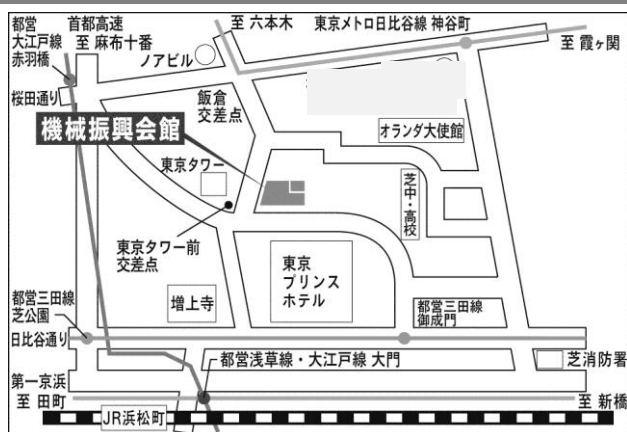
◇参加費のお支払い

参加申込後、請求書と参加証を郵送いたします。

(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。振込手数料は、ご負担願います。)

◇申込締切 平成 29 年 12 月 4 日(月)

◇会場案内図



地下鉄：東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩 8 分)、都営三田線御成門駅下車(徒歩 10 分)、都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩 10 分)、都営浅草線大門駅下車(徒歩 15 分)

JR：浜松町駅下車(徒歩 17 分)

バス：浜松町～東京タワー路線東京タワー前下車

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師に手交します。

また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

(※ 会場では、一切の録音、録画をお断りします。予めご了承下さい。)

申 込 書

素形材センター企画部 (FAX03-3434-3698 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp)

素形材技術セミナー「アルミニウム合金鋳物・ダイカストの不良・欠陥防止と高品質化技術」

会 社 名

所 在 地(〒 -)

電 話 FAX

連絡者名 所 属

E-mail

- ア. 素形材センター特別賛助会員
イ. 素形材センター一般賛助会員
ウ. 日本ダイカスト協会会員
エ. 上記いずれにも該当せず
(素形材センター協賛会員含む)
(該当に○印をつけて下さい)

受講者氏名	所 属・役 職

金額.....円也、上記のとおり受講いたしますので、申し込みます。 平成 年 月 日

*メールマガジン ☐購読希望 素形材センターメールマガジン購読をご希望の方はチェックを入れてください。

定期的に、事業の最新情報、募集案内、イベント情報、その他、官庁関連情報、業界情報などを無料で配信しています。

